

すい臓がんの患者さんに光を！

9月8日23時までチャレンジ

枚方市

5年生存率は7%前後
金調達に着手すること
で、腹膜転移患者は、治
なった。6月からインター
ネット上で広く寄附を呼
びかけたところ、多くの
支援を受け、第一目標の
1000万円に到達。しか
し、5年間の臨床試験に耐
えつるにはあと2500万
円。皆さんの賛同で、すい
臓がん患者さんが余命宣
告ではなく、新治療へチャ
レンジできる！なお、こ
のプロジェクト寄附は関
西医科大学医学部への寄
付扱いになり税制上の優
遇措置の対象となる。

支援方法はWEB「睨が
んレディーフォー」検索
(問) ☎070-1302-3881

対応時間・平日10時～
18時 担当者 田中)

療すら困難といわれる睨
がん。関西医科大学胆睨
外科の里井莊平先生は、
20年以上、睨がんの腹膜
転移治療を研究。胃がん
の腹膜転移治療を応用し
た新しい治療法によっ
て、33名中8名が転移せ
ず手術に導いた。実績を
世界的な医学専門誌に発
表。だが、新治療に使う
医薬品は保険適用されて
おらず、広く普及できな
い。「緊急を要する患者さ
んの命を守りたい」。里
井先生の思いを受け、臨
床試験(医師主導治験)を
計画。学内合議でクラウ
ドファンディングでの資